

令和7年度(令和6年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		周南市体験交流施設大津島海の郷			所管課	地域づくり推進課	
所在地		周南市大字大津島217-1					
設置年月日		平成25年4月1日				☎ 22－8336	
設置目的		大津島の豊かな自然と歴史及び文化の中で、体験活動及び宿泊研修を通して、市民の健全な心身の育成を図るとともに、交流による離島地域への理解と地域住民の活動を促進することにより、地域の活性化と住民福祉の増進を図る。					
施設概要		【敷地面積】6,555㎡　【延床面積】1,036㎡ 【主要施設】：本館研修棟 ●宿泊室：ベッド（4室）、和室（2室）、和室兼研修室（1室） ●研修室：研修室（2室（研修室1(兼食堂)・研修室2(兼宿泊室)） ●その他：浴室、トイレ、体育館、屋外グラウンド					
指定管理者	名称	一般社団法人大津島研究所					
	代表者	代表理事 小池良太					
	所在地	周南市大字大津島2089番地					
	連絡先	電話	0834-85-2560		E-mail	info@uminosato.main.jp	
		ホームページアドレス	https://uminosato.jp/				
指定期間		令和3年4月1日　～　令和8年3月31日				年数	5　年間
募集方法		非公募		料金制度		使用料	
指定管理の主な業務		①野外体験活動、集団研修及び体験交流活動の実施に関する業務 ②その他施設の設置目的を達成するために必要な業務（施設の使用に関する業務、施設の利用の促進に関する業務、体験・研修等の事業に関する業務、維持管理に関する業務、安全管理等に関する業務、その他の管理業務(事業報告書の作成等)）					

2. 施設の運営状況

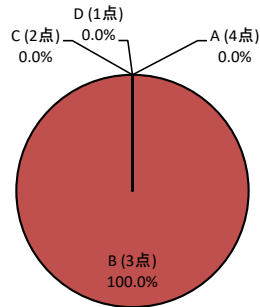
目標管理		目標指標名		年 度	R 6年度	R 7年度
		①	利用者数（人）	目標値	3,000人	3,000人
				実績値	2,238人	—
		②		目標値		
実績値				—		
指定管理業務 に係る収支状況		項目		収支計画額（円）		実績額（円）
		収 入	指定管理料	22,533,000		22,454,959
			利用料金収入			
			その他の収入			
			計	22,533,000		22,454,959
		支 出	人件費	12,523,000		11,661,092
			物件費	6,541,000		5,870,229
			委託料	1,420,000		1,359,016
			その他	2,049,000		722,918
			計	22,533,000		19,613,255
		参 考	使用料収入			601,350
			自主事業収入			
			自主事業経費			

令和7年度（令和6年度分） 指定管理者評価表【評価】

施設名	周南市体験交流施設大津島の郷		
指定管理者名	一般社団法人大津島研究所		
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価	
目標の達成状況	施設の適切な管理運営が実施されているとともに、宿泊研修や主催事業の実施など、利用者数の確保に向けた取組みに努めた結果、利用者数は増加している。	B	
体制・人事	安心・安全な受入体制の確保に向け、スタッフ・関係者の研修、ミーティング等を定期的に行い職員のスキル向上を図っており、事故なく適切に事業が展開されている。	B	
業務の運営	コロナ禍により減少した企業研修や学校活動の受け入れ数は戻りつつあるが、依然としてコロナ禍以前の水準には戻っていない。体験活動のプログラムは利用者側の評価も高く、リピーターの確保に繋がるとともに、家族を対象とした主催事業などの実施により利用率の向上を図っている。	B	
施設の維持管理（衛生・美観）	衛生管理や美観の維持については、スタッフで対応できることは出来るだけ対応し、利用者に気持ちよく利用してもらうよう務めている。外構や植栽管理に引き続き力を入れたことで、美観だけでなく蜂等の害虫の予防も実施することができた。	B	
施設の維持管理（点検・修繕等）	定期的に施設の維持管理を行う体制を整えるとともに、職員が訪問した際には、施設の不具合箇所等のヒアリングを実施するなど、施設の維持管理については適切に実施されている。	B	
緊急時の対応	日頃から職員に対応等を周知徹底するとともに、利用者に傷病人が発生した場合は、速やかに応急処置や必要な連絡を行っている。また、本施設は市の災害時指定避難場所となっていることから、台風等の災害が予測される際には、市が行う避難所の運営に積極的に協力する体制を整えている。	B	
サービス向上 自主事業	モニタリングや利用者の声、要望等に対応して、合宿利用時に使用できる器具等を継続して整備している。主催事業を毎年実施しているが、募集に対して応募が少なく、中止となっている事業もある。内容の見直しや情報の発信方法については改善の余地がある。	B	
P R・情報提供	これまでも様々な方法で情報提供は行っているところだが、研修や主催事業等への利用者、参加者を増やすため、より効果的な情報発信等にも取り組むよう指導している。	B	
苦情(要望・意見)への対応	相談等は、関係機関へ連携をとり、適切な対応を行っている。	B	
情報共有	スタッフミーティングを定期的に行い、スタッフ間での情報共有を行っている。また、市との情報共有を密に行うなど適切に対応している。また、事故やトラブルの際は、市へ情報共有がされている。	B	
利用者満足度調査	受入研修事業や主催事業における利用者アンケート等の結果から、一定の評価を得ており、利用団体・利用者の満足度は高い。	B	
収支状況	指定管理料の範囲内で適切に運営している。	B	
経理事務の状況	指定管理料の経理は確実に事務処理されている。使用料の納入において適切な事務処理を行うよう指導している。	B	
コンプライアンス	指定管理業務に係る法令等を遵守し運営にあたっている。	B	
指定管理者自らが企画した主催事業等の実施など、新規利用者やリピーターの確保に向けた取組みに努めるとともに、安心・安全な受入体制の確保に向け、スタッフの研修等をきめ細かく行うなど、事故なく適切な管理運営が実施されている。利用者数は昨年、一昨年より増加傾向にあるがコロナ禍以前の水準には戻っておらず、研修や体験活動の受け入れや、主催事業の開催等により利用促進を図っているところである。高校や大学の合宿等における貸館利用など、今後も新たな利用者の確保に向けた周知・P R活動を積極的に実施する必要があると考えられる。		総合 評価	B
施設運営や安全管理は適切に実施されており、管理・運営体制の更なる充実に取り組むとともに、既存の研修プログラムを磨きながら、リピーターの確保に努めつつ、新たなプログラムの検討など、利用者の増加や満足度の向上を目指し、大津島の魅力を多くの方に提供できる施設となることを期待したい。		平均 点	3.0

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A～D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

